主の祈り

天にいます私たちの父よ。
御名が聖なるものとされますように。御国が来ますように。
みこころが天で行われるように､地でも行われますように。
私たちの日ごとの糧をきょうもお与えください。
私たちの負い目をお赦しください。
私たちも､私たちに負い目のある人たちを赦します。
私たちを試みにあわせないで、悪からお救いください。
国とちからと栄えは、とこしえにあなたのものだからです。　アーメン

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、処女（おとめ）マリヤより生まれ、
ポンテオピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、
陰府（よみ）にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、
全能の父なる神の右に座したまえり、
かしこより来たりて、生ける者と死ねる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、
身体のよみがえり、永遠（とこしえ）の生命を信ず。アーメン

定期集会の案内

★教会学校（子どもの分球）　日曜日午前９時30分～１０時
★主日礼拝　　日曜日午前１０時３０分～１２時
★主日夕礼拝　　日曜日午後１９時３０分～２０時３０分
★入門クラス　　随時
★聖書研究祈禱会　水曜日午前１０時～１２時
午後　７時３０分～９時（ご希望によって）
★その他の相談（要予約）

キリスト教ラジオ番組のご案内

ラジオ「世の光」ラジオ福島　日曜日　朝７時15分
教会のホームページ https://fukushima-baptist.jp-church.com/
教会のメールアドレス　fukushima70bc@gmail.com

週報

Vol. 72 No. 33　　2026年11月15日

保守バプテスト同盟
福島バプテスト教会
牧師　髙橋治男
〒960-8132　福島市東浜町４番３号
電話 024(534)3612　FAX 024(563)1777



主日礼拝式次第

開　式　１０時３０分
司　式　高橋治男牧師

前　奏	（黙　禱）BWV 720	
招　詞	イザヤ書43章1節	司式者
交　読	詩篇84篇	
†讃　美	**４１**（救い主イエス）	
教会祈禱		司式者
主の祈り	（週報に記載）	
†讃　美	**４２４**（苦難と慰め）	
使徒信条		
聖書朗読	マルコの福音書８章22～30節	司式者
宣　教	「あなたはキリストです」	牧　師
†讃　美	**３２１**（悔い改め）	
感謝祈禱		佐原冨美子姉
献　金	**２６６**	
†頌　栄	**２６９**	
†祝　禱		牧　師
†後　奏	（黙　禱）277	

歓迎・報告・証し

礼拝当番		本　日	２２日	２９日	６　日	**会堂清掃**
	司　式	牧師	奥田兄	牧　師	牧　師	祈祷会参加者によって
	奏　楽					
	感　謝	佐原姉	恵美子姉	加藤姉	飯塚姉	**ＰＡ担当**
	ＰＣ	富雄兄	富雄兄	富雄兄	富雄兄	富雄兄

２０２６年度のみことば

見よ、わたしは新しいことを行う。
今、それが芽生えている。

イザヤ書４３章１９節

報　告

○皆さんといっしょに礼拝をお献げできることを感謝します。
○来主日の予定の予定
　教会堂大掃除を実施します。クリスマス装飾（人数によって同時進行)。教会で軽食を用意いたします。
○２９日　伝道礼拝（証し：加藤かの子姉）
　第一アドヴェントになります。
○石田勝子先生は 11 日（水）に脳梗塞のため緊急入院されました。幸い症状は軽いとのことで、約２週間の入院になるようです。全治のため癒やし主に祈りましょう。
○伝道礼拝のお知らせのためチラシやトラクトをお用いください。足りないようでしたら増刷も可能です。
○世の光の PBA から 2027 年のカレンダーをいただきました。
○来信のお知らせ
　バプテスト障がい者伝道協力会から『野の花』

祈　り
○主を求める方（求道者）が起こされるように。
○子どもたちへの伝道のために。
○奏楽者が与えられるように。
○礼拝後（外）の交わりが祝福されるよう。

◇今週の祈りの課題◇

日	霊的成長／奥田恵太兄日和姉	**木**	信教の自由／出射摩耶姉
月	伝道・超教派／山崎高寛兄	**金**	病弱者、求道者／大野雄康兄
火	青少年伝道／山崎美幸姉	**土**	牧師・執事／川崎敏司兄理子姉
水	海外宣教・同盟（山形市の諸教会）／出雲宣雄兄		

今週の聖句

　あなたがたは、わたしをだれと言いますか。ペテロがイエスに答えた。「あなたはキリストです。」

マルコの福音書 8 章 29 節

来主日の宣教予定（22 日）

聖　書：マルコの福音書 8 章 31～38 節
宣　教：「自分の十字架を負う」
讃美歌：４０（讃美）、１２２（主の十字架）、３４５（信仰の歩み）

前奏曲について　BWV 686「深き悲しみの淵より」
　　BWV 645「目覚めよと呼ぶ声が聞こえ」

礼拝の心得

・礼拝前はなるべく挨拶程度にとどめましょう。
・黙祷をしつつ礼拝に備えましょう。
・奏楽の音量が大きくなり、礼拝司式者が立ちましたら開始です。
・礼拝後は、お互い声を掛け合い主にあるお交わりをもちましょう。